



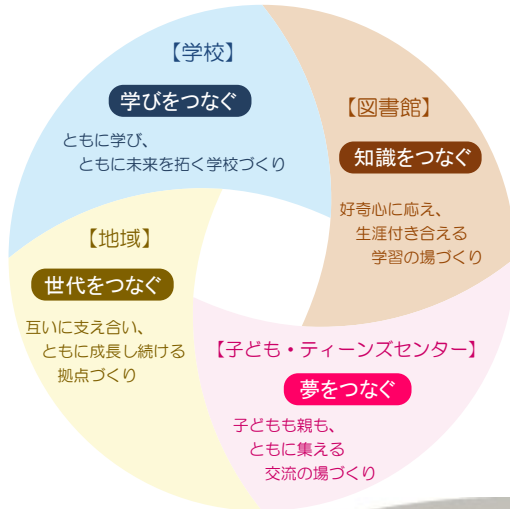
**浮間中学校
浮間図書館
浮間子ども・ティーンズセンター**



整備コンセプト

緑豊かな浮間の架け橋

整備方針



建物概要

【建築場所】	東京都北区浮間4丁目29番32
【敷地面積】	13,782.17㎡
【用途地域】	第1種住居地域
【階数】	地上4階建
【構造】	鉄筋コンクリート造、 一部鉄骨造、鉄骨鉄筋コンクリート造
【建築面積】	4,596.04㎡
【延床面積】	10,375.08㎡
校舎棟	9,975.05㎡
付属棟1	82.17㎡
付属棟2	268.76㎡
駐輪場1	39.10㎡
駐輪場2	10.00㎡

浮間子ども・ティーンズセンター



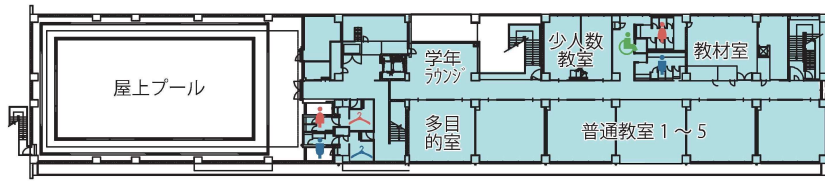
ボルダリングができるクライミングウォールを備え、ダンスや乳幼児クラブなど多目的に利用できます。



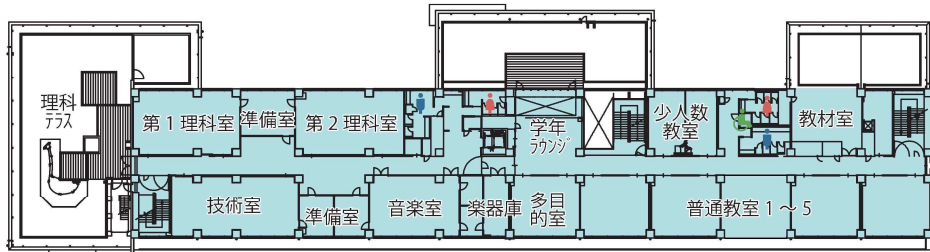
砂場と手洗い場を設置しました。太陽のもと、乳幼児の遊び場、中高生と乳幼児親子の交流の場として活用します。



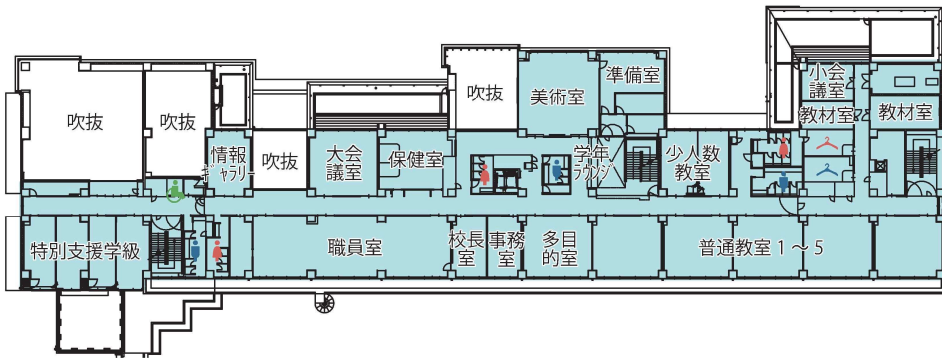
- 凡例
- …浮間中学校
 - …浮間子ども・ティーンズセンター
 - …浮間図書館
 - …地域施設共用部



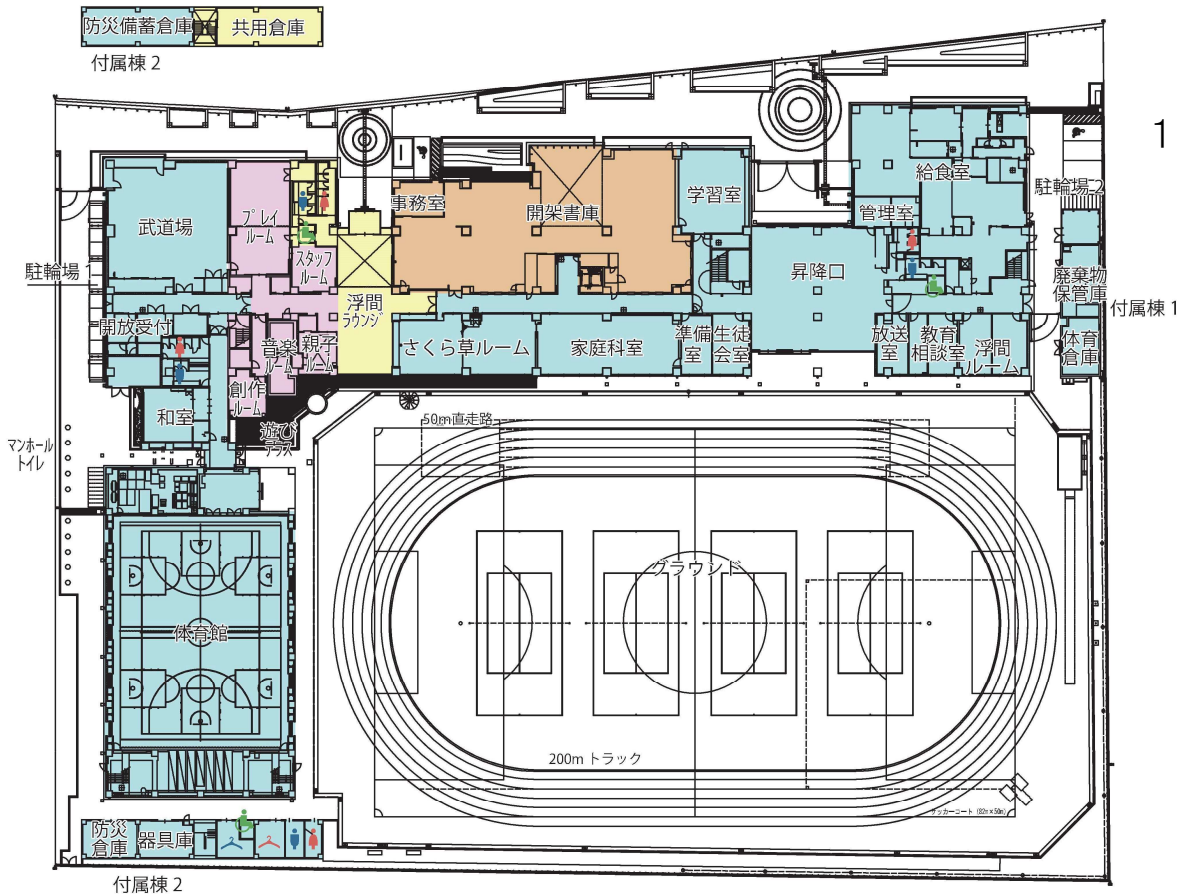
4階



3階



2階



1階

浮間中学校



学年ラウンジ

吹き抜けから光が降り注ぐ
明るい空間です。



教科ギャラリー



特別支援学級



体育館

東側外壁に採用したポリカーボネートの窓が、
やわらかい光を取り込み、明るい体育館を実現
しました。
冷暖房を完備し、避難所としての機能も強化し
ました。



武道場



普通教室

グラウンドに面して南向きに配置しました。
採光の良い明るい学習環境です。



昇降口



和室

床の間と、水屋や炉畳を設置し、
本格的な茶華道ができるように
整備しました。

サイン計画

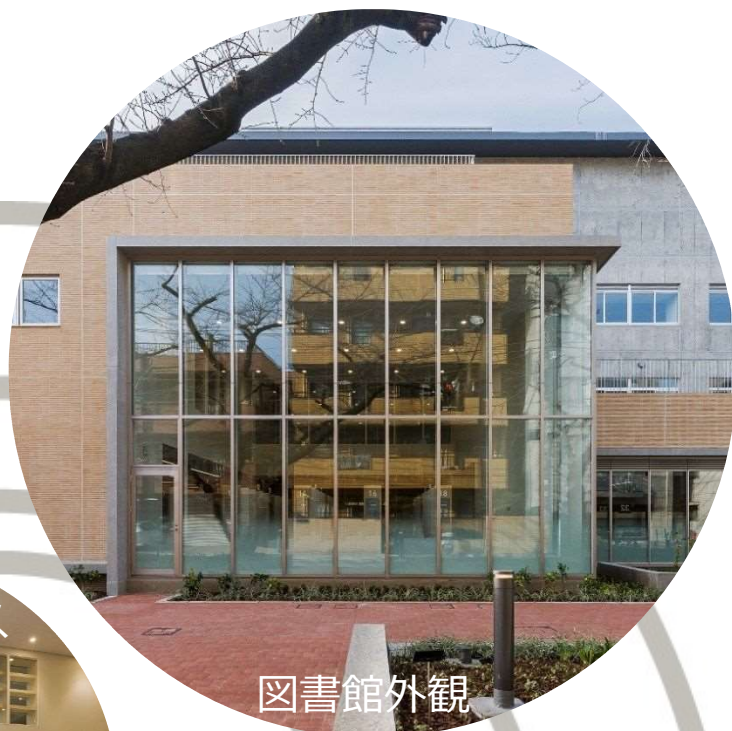


サイン計画は、整備コンセプトである「浮間の架け橋」
をどのように実現するかに着目しました。施設での活
動を通して、人の「輪」が生まれ、つながり、「波紋」
のように広がっていく様子を実現するため、「浮間の
輪、波紋の広がり」をコンセプトに展開しています。
活動の拠点となる場の床面には、同心円状のラインを
配置し、活動が生むエネルギーの可視化を目指しま
した。

浮間図書館



壁面書架



図書館外観



閲覧スペース

浮間図書館と学校図書館が一体となった施設です。吹き抜けのゆったりとした空間と大きな窓が特徴です。



読み聞かせコーナー



受付



一般書架

浮間ラウンジ

入口の自動ドアをくぐると、開放的な吹き抜け空間と床の波紋が特徴の浮間ラウンジが利用者を迎え入れます。正面奥からはグラウンドが見渡せます。

左：浮間図書館

右：浮間子ども・ティーンズセンター





歩道状空地



理科テラス



屋上プール



地域エントランス



学校正門

事業スケジュール

	2016												2017												2018												2019												2020				
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	
基本設計																																																					
実施設計																																																					
解体工事																																																					
新築工事																																																					



工事関係者

【発注者】東京都北区

【設計・監理】株式会社梓設計

【施工者】

建築工事：サンエス・戸沢・オオバ建設共同企業体

電気設備工事：恒栄電設株式会社

給排水衛生設備工事：アネス・京北建設共同企業体

空気調和設備工事：アネス・創和建设共同企業体

昇降機設置工事：日本エレベーター製造株式会社

太陽光発電設備工事：恒栄電設株式会社

グラウンド整備工事：三立建設株式会社